

貸借対照表

(2023年 3月 31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	1,429,276	<b>流動負債</b>	625,770
現金及び預金	843,792	買掛金	442,223
売掛金	580,939	未払金	66,119
前払費用	3,804	未払費用	7,027
その他	739	未払法人税等	65,390
		預り金	1,263
<b>固定資産</b>	73,197	賞与引当金	43,746
<b>有形固定資産</b>	14,350	<b>固定負債</b>	60,391
車両運搬具	14,314	退職給付引当金	60,391
器具及び備品	36		
<b>無形固定資産</b>	12,226	<b>負債合計</b>	686,161
ソフトウェア	10,494	(純資産の部)	
その他	1,732	<b>株主資本</b>	816,312
<b>投資その他の資産</b>	46,620	<b>資本金</b>	30,000
繰延税金資産	45,543	<b>利益剰余金</b>	786,312
その他	1,077	利益準備金	7,500
		その他利益剰余金	778,812
		繰越利益剰余金	778,812
		(うち当期純利益)	(233,115)
		<b>純資産合計</b>	816,312
<b>資産合計</b>	1,502,473	<b>負債純資産合計</b>	1,502,473

## 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

無形固定資産（ソフトウェア）

社内における利用可能期間(5年)に基づく  
定額法によっております。

### (2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与の支払に備えるため、支給  
見込額のうち当事業年度の負担額を計上して  
おります。

退職給付引当金

従業員の退職金の支払に備えるため当事業  
年度末に在籍する従業員の当事業年度末時点  
における自己都合退職金要支給額を計上して  
おります。

### (3) 収益および費用の計上基準

オークション運営に関わる受託業務は、約束した財またはサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財またはサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。